

平成27年度事業報告書

財団の設立目的である勤労者の雇用促進と福祉の向上に寄与するため、平成20年度に策定、平成25年度に見直しをした『札幌勤労者職業福祉センター事業計画』の4つの重点方針（安心して働ける環境づくりの支援、地域に根ざした賑わいのある空間の創出、公益性の強化と健全運営の両立、環境にやさしい施設運営への転換）に基づき、事業を展開いたしました。

平成27年度の利用状況については、年間利用者46.8万人の目標に対して、45.9万人と9千人減（▲2.0%）となりました。

事業の収支については、負担金収入を除いた事業収入は、7億8,094万円の目標に対して644万円減（▲0.8%）の7億7,450万円となりましたが、ESCO事業による光熱費の削減に加え、支出全体の見直し、縮減を実施した結果、税引前で約6,110万円、税引後で約4,066万円の黒字を計上しました。その結果、正味財産は2,386万円となりました。

各部門の利用状況等は以下のとおりです。

I 勤労者福祉事業等

1 雇用促進、就業支援事業

札幌市教育委員会、札幌商工会議所と連携し、近隣小中学校をはじめ市内高等学校のインターンシップを受け入れました。（19校150名）

また、札幌市との共催事業として『合同企業説明会』を開催し、雇用の拡大に協力をしました。

2 地域関連事業

地域社会への貢献を目的として、『スローライフ・イン・にーよん』事業をはじめとする町内会、商店街、料飲店協会等が主催する事業に積極的に参加・協力し、地域交流、活性化に取り組みました。

主な事業としては、以下のとおりです。

- (1) 暴力追放街頭啓発活動（1月以外の毎月1回：日曜日以外の10日に実施）
- (2) 古紙回収事業（通年）
- (3) フラワーロード事業（6月初旬～10月初旬）
- (4) ノースロード24フェスタ（7月23・24日：屋外（正面）、広場他）
- (5) 24「ワンコイン商店街」（9月26日：広場）
- (6) 24はしご酒（10月29日：広場）
- (7) ファイターズトーク&サイン会（12月13日：広場）
- (8) 24ロードウインターフェア（年末、12月29・30日抽選会：広場）

- (9) に～よんアイスクャンドルナイト(1月25日～1月28日:広場、小公園他)
- (10) に～よん音楽祭(1月31日:音楽ホール)

3 環境関連事業

平成22年1月から開始したE S C O事業の充実を図り、省エネルギーに努めました。目標達成率は、101.6%と昨年度に比べ0.3ポイント下回りました。CO₂の排出量は2,055.7tとなり、ベースラインとの比較においては、約32.5%の削減効果を見えています。平成27年度の達成率が低いのは、外気温が高くマイナス補正となったことが主な要因です。

II 札幌サンプラザ運営事業

1 プール

教室運営では、短期教室の開催・生徒募集に併せ新規入会キャンペーンを実施し会員増に努めると共に子ども対象のキャンプ、成人向けの日帰旅行や親睦会の開催などにより会員の定着を図りました。会員の動向では、子供の会員の減員が目立ちました。

対前年、一般開放は2,393人の利用増となりましたが、水泳教室は3,432人の減と、全体で1,039人の利用減となりました。

利用状況は以下のとおりです。()内は平成26年度実績

(1) 水泳教室	利用人数	58,606人	(62,038人)
	1日平均	160人/日	(170人/日)
(2) 一般開放	利用人数	24,254人	(21,861人)
	1日平均	66人/日	(60人/日)

2 音楽ホール

自主公演『オペラ公演』を継続して開催した他、地域の小中学校の吹奏楽演奏会や芸能系文化教室の発表会を開催しました。

利用促進の1つとして提供している『練習プラン』の利用から、本利用の申し込みとなった催し物もあり、稼働率向上、並びに利用の拡大の1つとなっています。

以上の結果、対前年1件増、稼働率では64.6%と0.7ポイントアップとなりましたが、利用人数では、1,003人の利用減となりました。

()内は平成26年度実績

(1) 利用件数	223件	(222件)
(2) 利用区分数	497区分	(512区分)
1件あたり	2.2区分/件	(2.3区分/件)
(3) 利用人数	71,763人	(72,766人)
1件あたり	322人/件	(328人/件)
(4) 稼働率	64.6%	(63.9%)

3 文化教室

北保健センター耐震工事が完了し、北保健センターで開催されていた教室が移行したため、昨年の利用人数は25,005人から約2千人減の23,073人の利用となりました。例年同様1月には音楽ホールで日本舞踊、お琴、カラオケなどの教室の発表会を開催し、教室の周知を図り、会員増、利用増に努めました。

(平成26年度実績：25,005人)

4 会議

特殊要因であった北保健センター耐震工事が完了したため平年ベースの事業運営となりました。平成27年度の利用件数は2,491件(対前年370件減)、利用人数は99,943人(対前年16,806人減)となりました。しかしながら、平成25年度との比較では、利用件数178件増、利用人数2,737人増という状況となりました。

(平成26年度実績：2,861件、116,749人)

5 宿泊

道内セールスを引き続き実施し、スポーツ、文化系の大会参加時の宿泊、小学校の研修旅行時の宿泊等のセールスを実施し、利用促進に努めました。また、インターネット予約サイトの活用、併せて昨今の好調な観光利用があり、利用人数は20,284人と前年を1,623人上回り、客室稼働率は66.3%となり前年を4.6ポイント上回りました。

(平成26年度実績：利用人員：18,661人、客室稼働率：61.7%、人員稼働率：59.5%)

6 レストラン

『麺フェア』、『ビールフェア』などのフェアの実施、『飲み放題プラン』の充実、割引情報を掲載したイベントカレンダーを配布、掲示し、販売増に努めました。併せて、『クリスマスピアノコンサート』、『ワインセミナー』などの企画を引き続き実施し利用の拡大を図りました。

その結果、利用人数は、100,898人(対前年39人減)となりました。

(平成26年度実績：利用人数：100,937人)

7 宴会

(1) 一般宴会

自主事業の『晩餐会』等の企画を交え、継続物件をはじめ、新規物件の受注拡大、過去に利用のあった企業の訪問等、販売促進に努めましたが、利用件数は1,191件(対前年46件減)となり、利用人数は56,359人(対前年293人増)となり、小型化に歯止めがかかった状況となりました。

(平成26年度実績：1,237件、56,066人)

(2) 法要

内覧会の開催、DMの発送、HPを活用したPR、並びに地下鉄沿線へのチラシのポストインを行いました。228件と対前年29件減、利用人数は3,863人と対前年205人減となりました。

(平成26年度実績：257件、4,068人)

8 駐車場

利用台数は108,304台と、対前年7,155台の利用減になりました。昨年度利用のありました北保健センター移転の影響が大きく出たかたちとなりました。

(平成26年度実績：利用台数：115,459台)

III ふれあい広場利用状況等

近隣小中学校、高等学校、文化団体の作品展示会や勤労者の雇用保険受給手続会場としての利用、年末には地元商店街（北24条商店街）との共催によるイベントを実施しました。利用件数50件、約27,000人の来場者がありました。

(平成25年度実績：利用件数：51件、利用人数：約20,900人)

IV 理事会及び評議員会の開催

1 第1回 臨時評議員会（平成27.4.1 書面決議）

(1) 理事の選任

2 第1回 理事会（平成27.4.1 書面決議）

(1) 専務理事の選任

3 第2回 理事会（平成27.5.13 書面決議）

(1) 臨時評議員会の開催について

4 第2回 臨時評議員会（平成27.5.15 書面決議）

(1) 監事の選任

5 第3回 理事会（平成27.5.22 札幌サンプラザ）

(1) 平成26年度 事業報告

(2) 平成26年度 決算報告及び監査報告

(3) 臨時評議員会の開催について

(4) 定時評議員会の開催について

6 第3回 臨時評議員会（平成27. 5. 25 書面決議）

- （1）理事の選任

7 第4回 理事会（平成27. 5. 25 書面決議）

- （1）理事長の選任

8 定時評議員会（平成27. 6. 9 札幌サンプラザ）

- （1）平成26年度 事業報告
- （2）平成26年度 決算報告及び監査報告
- （3）理事の選任

9 第5回 理事会（平成28. 3. 25 札幌サンプラザ）

- （1）平成28年度 事業計画
- （2）平成28年度 収支予算
- （3）臨時評議員会の開催について